様式第１（第３条関係）

事前協議書

|  |
| --- |
| 年　　月　　日東浦町長申出者　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　東浦町景観条例第７条第１項の規定に基づき、次のとおり景観計画区域内における行為について、協議を申し出ます。 |
| 行為の種類 | □建築物□工作物 | ア　新築・新設　イ　増築　ウ　改築　エ　移転オ　外観を変更する修繕・模様替　カ　色彩の変更 |
| □開発行為　□景観法第16条第１項に規定する政令で定める行為 |
| □土地の形質の変更 | ア　土地の開墾　イ　土石の採取　ウ　鉱物の掘採エ　その他（　　　　　　　　　　） |
| □木竹の植栽　□木竹の伐採 |
| □屋外における物件の堆積 | ア　土石　イ　廃棄物　ウ　再生資源エ　その他（　　　　　　　　　　） |
| □水面の埋立て　□水面の干拓 |
| 行為の場所 | 東浦町 |
| 行為の設計又は施行方法 |  |
| 行為の期間 | 着手予定日　　　年　　月　　日 | 完了予定日　　　年　　月　　日 |
| 連絡先 | 住　　所氏　　名電話番号 |

注１　行為の種類に応じて、別紙１、別紙２又は別紙３を添付してください。

２　景観法施行規則第１条第２項第１号から第３号までに掲げる図書及び東浦町景観規則別表の行為の種類の区分に応じた同表に規定する図書を添付してください。

３　「申出者」欄には、行為者の住所等を記入してください。また、行為者が法人その他の団体の場合は、その名称及び主たる事務所の所在地を記入してください。

４　「行為の種類」欄は、該当するものに☑し、必要に応じて○で囲んでください。

５　「連絡先」欄には、協議内容の照会先として、申出者以外の者（設計者、施行者等）を希望する場合に記入してください。

別紙１（建築物用）

|  |  |
| --- | --- |
| 用途 |  |
|  | 申出部分 | 既存部分 | 合計 |
| 敷地面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 建築面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 延べ面積 | （　　階）　　　㎡ | （　　階）　　　㎡ | （　　階）　　　㎡ |
| 高さ | ｍ | ｍ | ｍ |
| 構造 |  |  |  |
| 新築・増築・改築・移転 | 外部仕上げ |  | 申出部分 | 既存部分 |
| 屋根 | 色彩 |  |  |
| 素材 |  |  |
| 外壁 | 色彩 |  |  |
| 素材 |  |  |
| 敷地の緑化 |  | 申出部分 | 既存部分 | 合計 |
| 緑地面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 樹種 |  |  |  |
| 外観を変更する修繕・模様替　色彩の変更 | 外観面積 | ㎡ |
|  | 変更面積 | 変更割合 | 変更前 | 変更後 |
| 屋　根 | 色　彩 | ㎡ | ％ |  |  |
| 素　材 | ㎡ | ％ |  |  |
| 外　壁 | 色　彩 | ㎡ | ％ |  |  |
| 素　材 | ㎡ | ％ |  |  |
| 景観上配慮した事項その他参考となる事項 |  |

注１　建築物の新築に該当する場合は、「既存部分」欄の記入は不要です。

２　「用途」欄には、事務所、賃貸共同住宅、共同商業施設、工場、パチンコ店等の建築物名を記入してください。

３　「敷地面積」欄には、行為に係る敷地の水平投影面積を記入してください。

４　「建築面積」欄には、行為に係る建築物の外壁又はこれに代わる柱の中心線で囲まれた部分の水平投影面積を記入してください。

５　「延べ面積」欄には、行為に係る建築物の各階の床面積の合計を記入してください。（　　）には、階層を記入してください。

６　「高さ」欄には、建築基準法施行令第２条第１項第６号の規定により算定した高さを記入してください。また、増築又は改築によって高さが増加する場合は、「申出部分」欄には増築又は改築する部分の高さを記入し、「既存部分」欄には現在の高さを記入し、「合計」欄には増築又は改築後の高さを記入してください。

７　「構造」欄には、木造、鉄筋コンクリート造等を記入してください。

８　「色彩」欄には、マンセル表色系の記号を記入してください。また、複数の色彩を使用する場合は、「色彩」欄に「別紙のとおり」と記入し、立面図に各色彩を使用する部分（屋根面及び壁面のサインを含む。）に、その色彩を使う面積及びマンセル表色系の記号を記入してください。

９　「素材」欄には、表面仕上げの素材をできるだけ詳しく記入してください。

10　各欄に記入できない場合は、「別紙のとおり」とし、添付する図書に記入してください。

11　「景観上配慮した事項その他参考となる事項」欄には、当該建築物の建築等に当たって、特に留意した事項等を記入してください。

別紙２（工作物用）

|  |  |
| --- | --- |
| 種類 |  |
|  | 申出部分 | 既存部分 | 合計 |
| 敷地面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 築造面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 高さ | ｍ | ｍ | ｍ |
| 構造 |  |  |  |
| 新設・増築・改築・移転 | 仕上げ |  | 申出部分 | 既存部分 |
| 色彩 |  |  |
| 素材 |  |  |
| 敷地の緑化 |  | 申出部分 | 既存部分 | 合計 |
| 緑地面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 樹種 |  |  |  |
| 外観を変更する修繕・模様替　色彩の変更 | 外観面積 | ㎡ |
|  | 変更面積 | 変更割合 | 変更前 | 変更後 |
| 色彩 | ㎡ | ％ |  |  |
| 素材 | ㎡ | ％ |  |  |
| 景観上配慮した事項その他参考となる事項 |  |

注１　工作物の新設に該当する場合は、「既存部分」欄の記入は不要です。

２　「種類」欄には、煙突、鉄柱、高架水槽、アスファルトプラント等の工作物名を記入してください。

３　「敷地面積」欄には、行為に係る敷地の水平投影面積を記入してください。

４　「築造面積」欄には、工作物の水平投影面積を記入してください。

５　「高さ」欄には、地上からの高さを記入してください。増築又は改築によって高さが増加する場合は、「申出部分」欄には増築又は改築する部分の高さを記入し、「既存部分」欄には現在の高さを記入し、「合計」欄には、増築又は改築後の高さを記入してください。

６　「構造」欄には、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。

７　「色彩」欄には、マンセル表色系の記号を記入してください。また、複数の色彩を使用する場合は、「色彩」欄に「別紙のとおり」と記入し、立面図に各色彩を使用する部分（屋根面及び壁面のサインを含む。）に、その色彩を使う面積及びマンセル表色系の記号を記入してください。

８　「素材」欄には、表面仕上げの素材をできるだけ詳しく記入してください。

９　各欄に記入できない場合は、「別紙のとおり」とし、添付する図書に記入してください。

　10　「景観上配慮した事項その他参考となる事項」欄には、工作物の建設等に当たって、特に留意した事項等を記入してください。

別紙３（その他用）

|  |  |
| --- | --- |
| 目的 |  |
| 行　　　為　　　の　　　種　　　類 | ア　開発行為等イ　土地の形質の変更（土地の開墾等） | 行為地の面積 　　　　　　　　　 ㎡ | 変更後の土地の形状 |  |
| 法面又は擁壁の規模高さ　　　ｍ長さ　　　ｍ勾配　　　％ | 法面等の外観 |  |
| 緑化の方法 |  |
| ウ　土地の形質の変更（土石の採取又は鉱物の掘採） | 行為地の面積　　　　㎡ | 変更後の土地の形状 |  |
| 法面又は擁壁の規模高さ　　　ｍ長さ　　　ｍ勾配　　　％ | 採取又は掘採の位置又は方法 |  |
| 遮蔽の方法 |  |
| 緑化の方法 |  |
| エ　屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積 | 行為地の面積　　　　㎡ | 物件の種類 |  |
| 堆積の高さ　　　ｍ | 堆積の位置及び方法 |  |
| 遮蔽の方法 |  |
| オ　水面の埋立て又は干拓 | 行為地の面積　　　　　㎡ | 変更後の土地の形状 |  |
| 法面又は擁壁の規模高さ　　　ｍ長さ　　　ｍ勾配　　　％ | 植生の復元の方法 |  |
| 周辺樹木の育成への配慮の方法 |  |
| 景観上配慮した事項その他参考となる事項 |  |

注１　行為の種類がア又はイの場合は、次の事項に留意してください。

（１）「変更後の土地の形状」欄には、変更後の土地の段差及び傾斜の状況等について記入してください。

（２）「法面等の外観」欄には、法面又は擁壁の勾配、擁壁の素材等について記入してください。

（３）「緑化の方法」欄には、緑化面積、樹種、緑化の工法、既存樹木の活用等について記入してください。

２　行為の種類がウの場合は、次の事項に留意してください。

（１）「変更後の土地の形状」欄には、変更後の土地の段差及び傾斜の状況等について記入してください。

（２）「採取又は掘採の位置又は方法」欄には、主要道路等の公共空間から行為地を目立ちにくくするための位置及び方法について記入してください。

（３）「遮蔽の方法」欄には、主要道路等の公共空間から行為地を遮蔽するための措置について記入してください。

（４）「緑化の方法」欄には、緑化面積、樹種、緑化の工法、既存樹木の活用等ついて記入してください。

３　行為の種類がエの場合は、次の事項に留意してください。

（１）「物件の種類」欄には，堆積する物件の種類について記入してください。

（２）「堆積の位置及び方法」欄は、整然とした堆積とするための措置について記入してください。

（３）「遮蔽の方法」欄には、主要道路等の公共空間から行為地を遮蔽するための措置について記入してください。

４　行為の種類がオの場合は、次の事項に留意してください。

（１）「変更後の土地の形状」欄には、変更後の土地の段差及び傾斜の状況等について記入してください。

（２）「植生の復元の方法」欄には、自然植生と調和し、生態系に配慮した植生の復元方法について記入してください。

（３）「周辺樹木の育成への配慮の方法」欄には、周辺樹木の育成に支障をきたさないための配慮方法について記入してください。

５　各欄に記入できない場合は、「別紙のとおり」とし、添付する図書に記入してください。

　６　「景観上配慮した事項その他参考となる事項」欄には、施行に当たって、特に留意した事項等を記入してください。